

人と人とのつながりがきらりと光る塩田

8月 豪雨のお見舞い!!

- ◎ 皆さん、8月豪雨は、恐ろしかったですね。なんと、8月11日午前6時から17日午後6時までの総雨量が、嬉野市で1170.5ミリです。これは年間降水量2323.7ミリの約半分になります。佐賀県では、1000ミリ以上が4市町になりました。常日頃、防災については、各自それぞれに見合った対策をされていると思いますが、特に今回は、降ったり止んだりを繰り返し、14日夜中に一遍に降りました。コロナ感染により、避難を躊躇された方もおられますが、避難所はコロナ対策は万全に実施されていると思われるので、今後については、「自分の命を守る」行動を最優先にお願いしたいと思います。
- ◎ 今回の豪雨で、塩田区・町分区を主に浸水被害がありました。更には、山間部では土砂崩れにより、孤立された家屋もありました。土砂崩れ、地滑りが多いのも今回の被害です。そして、稲・大豆等の冠水被害も相当あります。後片付け等で、個人及び区には相当のご苦労があられると思われれます。“衷心よりお見舞い申し上げます”

塩田地区地域コミュニティ運営協議会 会長 岸川和則 外



崖崩れによる流入



大豆田の完全冠水

※ その他の被害状況の写真は、あえて掲載を控えさせていただきます。

ソバ播き始まる

「ソバ栽培」を今年も美野地区、塩吹地区、町分地区の合わせて約1町反の荒廃田畑を活用しての栽培になります。増え続ける不耕作地とイノシシ被害。どうしたら良いのか？みんなで知恵を出し活動しなければなりません。草払い等により地域環境を維持する事は、非常に厳しい現実になりつつあります。地域住民の方の理解と協力が絶対に必要になってまいります。他人事ではないことをみんなで考えましょう。



小学6年生のソバ播き体験は、9月9日（雨の場合は13日）に予定しています…

## 塩田地区地域計画づくり 市民アンケートへの協力お礼について

塩田地区地域コミュニティは、今年の9月で10年を経過します。平成23年に皆様からご意見・要望を頂き、それをもとに10年間活動してきました。しかしながら、今の社会情勢の変化は著しく、この先5年、10年後の環境がみえません。今までの活動の検証と反省をしながら、今年度「第2次塩田地区地域計画づくり」に着手します。

そのためのアンケートを地域全戸の方をお願いして8月に配布しました。25日を締め切り日として回収させていただきました。約7割の方から回答を頂きました。区によっては100%回収の所もありました。皆さんから頂いた意見を集約し、今後、第2次地域計画策定委員会・部会・役員会で十分に精査し、塩田地区の10年後の在り方を模索してゆきたいと思えます。詳細については、順次報告してまいりますので、今後ともご協力下さるようお願い致します。

塩田地区地域コミュニティ運営協議会

## 今までの事業の棚卸（事業評価）につて

第2次地域計画策定にあたり、平成23年のコミュニティ設立以来、各部会にて実施してきましたそれぞれの事業についての検証・評価と今後も継続していくのかの協議を6つの部会で開催しました。各部会とも貴重な提言、懸念材料等の意見を述べていただき、今回地域の方からアンケートを頂いた提案と合致させ、第2次地域計画を、地域に合ったわかりやすい地域振興と活性化に役立てていきたいと思えます。

※ グラウンドゴルフ大会・歴史散策・小学校との連携活動・青色パトロールなど、今までやってきた事業については、内容検討をし、実施する事にします。



青少年育成部会

公民館活動部会

地域づくり部会



環境整備部会

総務広報部会

健康福祉部会